

離島人材育成基金助成事業 事例報告

日本離島センター事務局

離島人材育成基金助成事業は、自主的な離島住民活動を支援し、新しい活力ある離島の実現に必要な人材の育成を図ることを目的として、公益財団法人日本離島センターの会員市町村によって設置した「離島人材育成基金」の運用益による助成事業です。

平成七年度の事業開始以来、二〇年以上にわたり島づくり活動への助成を継続してきました。この間に助成した活動は三五〇件を超え、助成額は一億七〇〇万円ほどとなっております。

申請されたプロジェクトの採択率はおおむね五割程度ですが、徐々に採択率が落ちてきたこともあり、申請事業の掘り起こしや使い勝手向上のため、

さまざまな助成型（タイプ）を創設するとともに、助成率や限度額を引き上げてきました。

また、平成二五年度の公益財団法人への移行を機に、新たに小笠原・奄美・沖縄の市町村が日本離島センターに正式に入会、人材育成基金へも出資をいただいたことで、それら地域への助成を開始し、対象地域を広げてきました。

審査に際しては、外部の有識者などによって組織する離島人材育成基金助成事業運営委員会により時間をかけて慎重に議論し、助成先を決定しております。各委員は、可能な範囲で、助成を受けて実施している島づくり現場を訪れ、意見交換や助言を行い、事業終

■ 離島人材育成基金助成事業のあゆみ

- 平成 7 年度 事業開始
- 平成 18 年度 「知的支援型」創設
- 平成 21 年度 助成率・助成限度額引き上げ
- 平成 25 年度 助成対象を小笠原・奄美・沖縄の島々にも拡大
- 平成 26 年度 「視察研修型」創設
- 平成 27 年度 助成率・助成限度額引き上げ
- 平成 28 年度 助成率・助成限度額引き上げ
「活動助成型」「研究助成型」創設

了後に提出された報告書にも目を通していたいております。

今号から、各委員が訪ねた島を中心に、代表的な採択事例の概要を随時紹介していく予定です。これらの内容も参考に、島づくり活動を後押しする本事業の積極的なご活用をお願いいたします。

（担当：水）